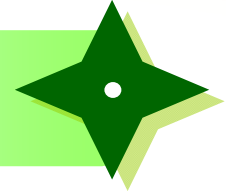


甲賀市



平成25年度

一般会計 当初予算



総務部 財政課



平成25年度

甲賀市一般会計 当初予算

・ 予算編成方針	2
・ 当初予算の規模	8
・ 一般会計歳入予算構成	9
・ 市税の内訳	10
・ 一般会計歳出予算構成《目的別》	11
・ 一般会計歳出予算構成《性質別》	12
・ 基金の状況	13
・ 当初予算の推移	14
・ 指標などの推移	17
・ 重点事業・平成25年度の主な事業	18
・ 協働事業	48
・ ゼロ予算事業	49
・ お知らせ	50



予算編成方針



基本方針

- (1) 総合計画の実現を目指した重点的・戦略的な財源配分
- (2) 東日本大震災の経験を踏まえた防災・減災対策等の強化
- (3) 財政健全化にむけた着実な取り組み
- (4) 合併特例期間を見据えた計画的予算



予算編成方針

(1) 総合計画の実現を目指した重点的・戦略的な財源配分

総合計画に掲げる将来像「**人 自然 輝きつづける あい甲賀**」の実現のため、市民ニーズや経済情勢等を踏まえつつ、4つのテーマに沿った施策を重点事業として位置付け、重点的かつ戦略的に推進

【まちづくりの理念】

- ・ 自然のもたらす大地の恵みが、市民の暮らしに強く結びついているまち
- ・ 地域を担う人が育ち、広域的な交流や活力が生まれているまち
- ・ 互いの人権が尊重され、生活の安心感や生きがいをみんなで高めているまち

(2) 東日本大震災の経験を踏まえた防災・減災対策等の強化

東日本大震災等の経験を踏まえ、将来を見据えた防災・減災対策、環境・エネルギー対策をより一層強化



予算編成方針

(3) 財政健全化にむけた着実な取り組み

- ① 持続可能で安定した財政基盤の確立にむけた「第2次甲賀市行政改革大綱」の改革の視点に基づく行財政改革の着実な実行
- ② 「税・料金等収納向上対策強化三箇年計画・チャレンジ25プラン」に基づく市税や各種料金の滞納解消策の実行と未利用地の売却・有効活用などによる財源の確保
- ③ 将来世代の負担を軽減するため、基礎的財政収支(プライマリーバランス)の黒字化を継続
 - ・将来世代へ負担を先送りせず、財政の中長期的な持続可能性を保つため市債の新規発行を抑制
 - 市債の元利償還 3,933,650千円
 - 市債の新規発行額 2,938,700千円 (うち臨時財政対策債 1,520,000千円)
 - ・市債残高の推移
 - 平成18年度末 43,913,651千円⇒平成25年度末 36,549,950千円(7,363,701千円の減)

※プライマリーバランス:市債以外の歳入で、市債の元利償還金を除いた歳出をまかなえるかどうかを示す基礎的財政収支のことで、これがプラスであれば財政の中長期的な持続可能性を保つことができるとされています。

※臨時財政対策債 :本来、地方交付税として交付されるべきものですが、地方交付税の財源が不足していることから地方が国に代わって借金しているものです。後年度の元利償還金は全額地方交付税でカバーされます。



予算編成方針

(4) 合併特例期間を見据えた計画的な取り組み

「合併特例債」の発行が可能であり、「普通交付税の合併算定替」が適用される合併特例期間の終了後も持続可能な財政運営にむけて、その期限を見据えた計画的な事業の実施



「合併特例債」とは？

合併特例債は、合併した市に限って認められる地方債で、合併後の市の振興や旧町間の格差をなくすための事業に活用できます。他の地方債と違い、事業費の95%を借り入れることができ、借入金を毎年度分割して返済する際、利息を含めた返済金の7割が国からの地方交付税でカバーされるという大変有利な制度です。

昨年の法改正により合併特例債の発行期限が5年間延長され、平成31年度まで活用できるようになりました。そのため、活用できる期限を見据えながら、防災・減災対策など市の将来のために有効に活用していく必要があります。

これからも、後々の財政のやりくりも考えながら有利な借入れを最大限に活用して、将来に渡って住みよいまちづくりに知恵を絞って取り組んでいきます。



「普通交付税の合併算定替」とは？

合併後でも、合併がなかったものと仮定して、合併前の旧町ごとに算定した普通交付税の合算額が保障され、合併による普通交付税の不利益を被ることがないようにされた制度です。甲賀市は平成26年度まで続き、平成27年度からの5年間で段階的に削減されます。



予算編成方針



4つの重点テーマ

① 元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし

- ・ 安全・安心を守る絆づくり(自主防災組織の体制強化、地域内食料自給力の向上など)
- ・ 安全・安心を守るインフラ整備(公共施設の耐震化、道路・橋りょうの安全対策、自然災害対策など)
- ・ 高齢者・障がい者等の自立や介護への支援
- ・ 生涯を通した健康づくりの充実

② 学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来

- ・ 子育ての支援や体制の整備と保育の充実
- ・ 経験や体験を通した子どもの育成(地域と学校教育の連携強化、地域に学ぶ教育の導入など)
- ・ 教育環境の整備

③ 創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力

- ・ 雇用の維持と創出(就労支援の強化、企業や産業の誘致など)
- ・ 地域産業の維持活性化(甲賀ブランドの強化、地産地消の推進、鳥獣害対策の更なる強化など)
- ・ 人やモノの交流促進(高速道路や公共交通機関を活用した観光振興、地域資源を活用した都市との交流など)

④ 魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝

- ・ 地域コミュニティの育成支援
- ・ 地域資源の創造と維持活用(文化の創造、歴史資産の保存活用、産学とまちとの連携による地域資源の維持活用など)
- ・ 自然環境の保全と共生(農山村環境の保全、森林の再生など)
- ・ 省エネルギーの推進と新エネルギーの普及支援



予算編成方針



その他の取り組み

(1) 「協働事業」の推進

市民協働事業提案制度によって採択された事業については、従来の枠配分予算とは区別して優先的に予算化して推進する。

(2) 「ゼロ予算事業」の推進

特別な予算措置をすることなく、職員一人ひとりの積極的な創意工夫のもとで、技術・知識、資産、情報の最大限の活用や市民との協働・連携により、行政サービスの向上につながる取り組みを一層推進する。

(3) 事務事業の見直し等

「市民の暮らしと安全・安心のさらなる向上」のため、事業の目的、効果を十分に検証し、予算に反映する。



当初予算の規模

(単位:千円・%)

年 度		25年度	24年度	比較	伸率
会 計 名		A	B	A-B=C	C/B
一 般 会 計		34,200,000	34,700,000	△ 500,000	△ 1.4
特 別 会 計	国民健康保険	8,710,000	8,368,000	342,000	4.1
	後期高齢者医療	1,642,000	1,623,000	19,000	1.2
	介護保険	5,372,000	5,161,000	211,000	4.1
	公共下水道事業	3,391,000	3,055,000	336,000	11.0
	農業集落排水事業	867,000	882,000	△ 15,000	△ 1.7
	土地取得事業	3,392	3,525	△ 133	△ 3.8
	野洲川基幹水利施設管理事業	20,017	20,416	△ 399	△ 2.0
	鉄道経営安定対策基金	0	20,773	△ 20,773	皆減
	鉄道施設整備基金	0	7,400	△ 7,400	皆減
	浄化槽管理事業	180,000	259,000	△ 79,000	△ 30.5
	小 計	20,185,409	19,400,114	785,295	4.0
企 業 会 計	病院事業	916,084	930,571	△ 14,487	△ 1.6
	水道事業	3,996,733	4,292,645	△ 295,912	△ 6.9
	診療所事業	221,175	221,293	△ 118	△ 0.1
	介護老人保健施設事業	316,995	331,552	△ 14,557	△ 4.4
	小 計	5,450,987	5,776,061	△ 325,074	△ 5.6
合 計	59,836,396	59,876,175	△ 39,779	△ 0.1	

※ 企業会計の予算額は、「収益的支出」と「資本的支出」の合算とする。



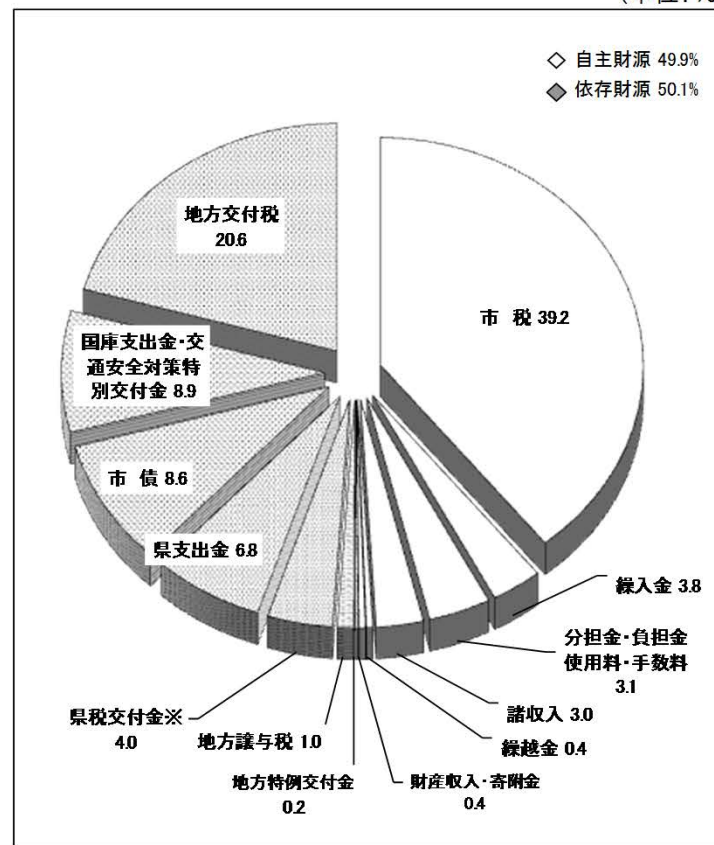
一般会計歳入予算構成

(単位:千円・%)

区 分	25年度		24年度	比較	伸率
	A	構成比			
◇ 市税	13,413,011	39.2	13,518,171	△ 105,160	△ 0.8
◆ 地方譲与税	355,000	1.0	420,000	△ 65,000	△ 15.5
◆ 利子割交付金	29,000	0.1	25,000	4,000	16.0
◆ 配当割交付金	19,000	0.1	18,000	1,000	5.6
◆ 株式等譲渡所得割交付金	4,000	0.0	4,000	0	0.0
◆ 地方消費税交付金	791,000	2.3	800,000	△ 9,000	△ 1.1
◆ ゴルフ場利用税交付金	420,000	1.2	420,000	0	0.0
◆ 自動車取得税交付金	103,000	0.3	128,000	△ 25,000	△ 19.5
◆ 地方特例交付金	60,000	0.2	63,000	△ 3,000	△ 4.8
◆ 地方交付税	7,050,000	20.6	7,050,000	0	0.0
◆ 交通安全対策特別交付金	13,902	0.0	12,500	1,402	11.2
◇ 分担金及び負担金	615,526	1.8	586,644	28,882	4.9
◇ 使用料及び手数料	441,263	1.3	438,153	3,110	0.7
◆ 国庫支出金	3,039,776	8.9	2,780,589	259,187	9.3
◆ 県支出金	2,312,509	6.8	2,118,543	193,966	9.2
◇ 財産収入	135,774	0.4	93,262	42,512	45.6
◇ 寄附金	10	0.0	10	0	0.0
◇ 繰入金	1,309,220	3.8	994,868	314,352	31.6
◇ 繰越金	150,000	0.4	150,000	0	0.0
◇ 諸収入	999,309	3.0	883,160	116,149	13.2
◆ 市債	2,938,700	8.6	4,196,100	△ 1,257,400	△ 30.0
歳入合計	34,200,000	100.0	34,700,000	△ 500,000	△ 1.4

◇ 自主財源	17,064,113	49.9	16,664,268	399,845	2.4
◆ 依存財源	17,135,887	50.1	18,035,732	△ 899,845	△ 5.0

(単位: %)



※ 県税交付金は利子割交付金から自動車取得税交付金までの合計



市税の内訳

(単位:千円・%)

区 分	年 度	25年度 A	24年度 B	比較 A-B=C	伸率 C/B
市民税		5,660,000	5,637,500	22,500	0.4
	個人	4,259,000	4,136,000	123,000	3.0
	現年度分	4,200,000	4,070,000	130,000	3.2
	過年度分	59,000	66,000	△ 7,000	△ 10.6
	法人	1,401,000	1,501,500	△ 100,500	△ 6.7
	現年度分	1,400,000	1,500,000	△ 100,000	△ 6.7
	過年度分	1,000	1,500	△ 500	△ 33.3
固定資産税		6,818,011	7,051,171	△ 233,160	△ 3.3
	固定資産税	6,810,000	7,043,000	△ 233,000	△ 3.3
	現年度分	6,737,000	6,970,000	△ 233,000	△ 3.3
	過年度分	73,000	73,000	0	0.0
	国有資産等所在市町村交付金	8,011	8,171	△ 160	△ 2.0
軽自動車税		215,000	213,500	1,500	0.7
	現年度分	212,000	210,000	2,000	1.0
	過年度分	3,000	3,500	△ 500	△ 14.3
市たばこ税		705,000	600,000	105,000	17.5
鉱産税		1,000	1,000	0	0.0
入湯税		14,000	15,000	△ 1,000	△ 6.7
合 計		13,413,011	13,518,171	△ 105,160	△ 0.8

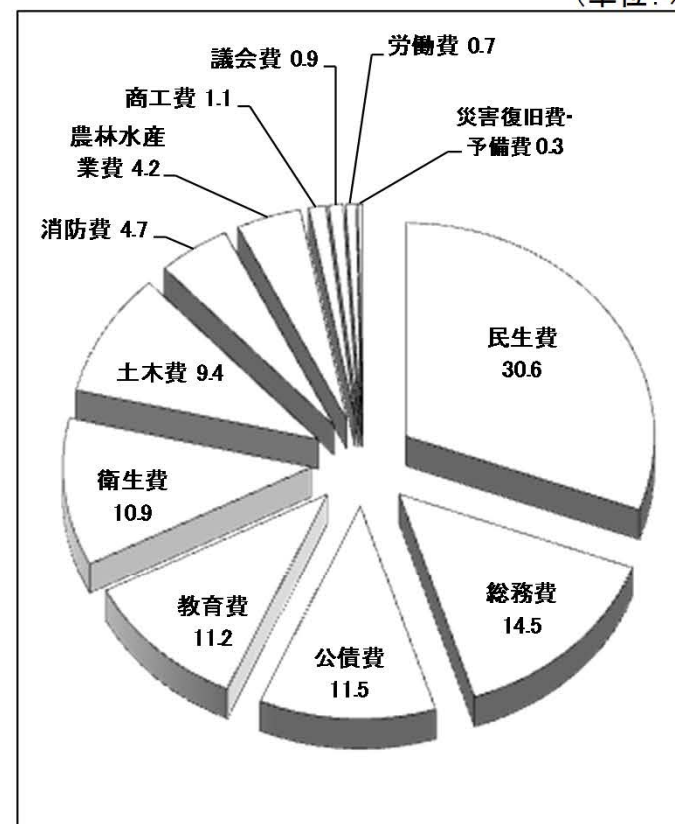


一般会計歳出予算構成《目的別》

(単位:千円・%)

区 分	25年度		24年度	比較 A-B=C	伸率 C/B
	A	構成比			
議会費	290,968	0.9	298,271	△ 7,303	△ 2.4
総務費	4,947,278	14.5	6,007,344	△ 1,060,066	△ 17.6
民生費	10,454,644	30.6	10,007,450	447,194	4.5
衛生費	3,735,355	10.9	3,978,281	△ 242,926	△ 6.1
労働費	234,626	0.7	271,667	△ 37,041	△ 13.6
農林水産業費	1,438,535	4.2	1,792,069	△ 353,534	△ 19.7
商工費	375,523	1.1	396,608	△ 21,085	△ 5.3
土木費	3,203,222	9.4	2,387,027	816,195	34.2
消防費	1,622,298	4.7	1,840,417	△ 218,119	△ 11.9
教育費	3,861,097	11.2	3,315,262	545,835	16.5
災害復旧費	4	0.0	4	0	0.0
公債費	3,936,450	11.5	4,305,600	△ 369,150	△ 8.6
予備費	100,000	0.3	100,000	0	0.0
歳出合計	34,200,000	100.0	34,700,000	△ 500,000	△ 1.4

(単位:%)





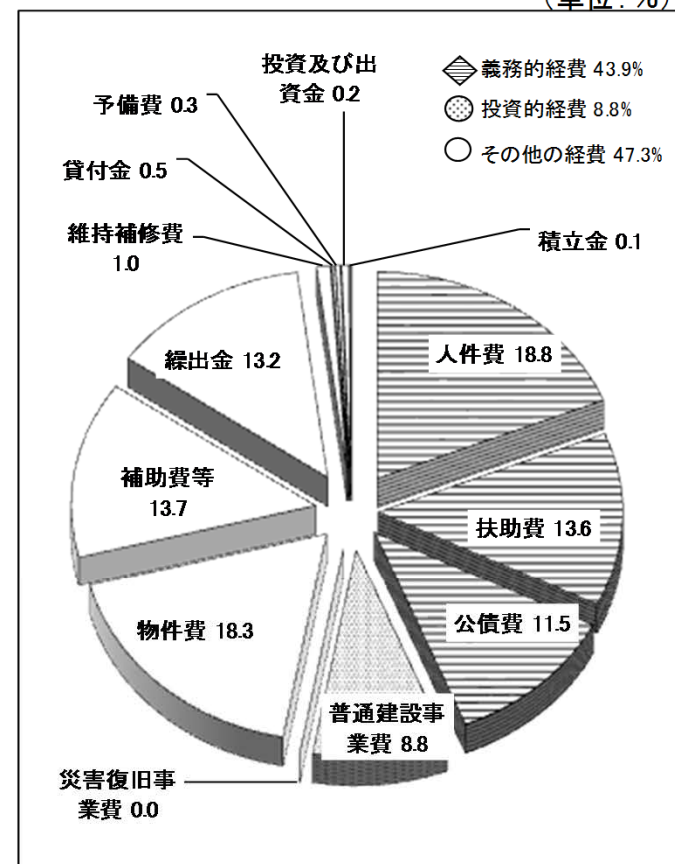
一般会計歳出予算構成《性質別》

(単位:千円・%)

区 分	25年度		24年度	比較	伸率
	A	構成比			
◆ 人件費	6,416,127	18.8	6,424,287	△ 8,160	△ 0.1
○ 物件費	6,255,032	18.3	6,190,776	64,256	1.0
○ 維持補修費	327,545	1.0	332,111	△ 4,566	△ 1.4
◆ 扶助費	4,653,575	13.6	4,310,887	342,688	7.9
○ 補助費等	4,698,653	13.7	4,708,663	△ 10,010	△ 0.2
● 普通建設事業費	3,023,310	8.8	3,873,390	△ 850,080	△ 21.9
● 災害復旧事業費	4	0.0	4	0	0.0
◆ 公債費	3,936,450	11.5	4,305,600	△ 369,150	△ 8.6
○ 積立金	22,234	0.1	22,599	△ 365	△ 1.6
○ 投資及び出資金	74,839	0.2	124,543	△ 49,704	△ 39.9
○ 貸付金	184,000	0.5	84,000	100,000	119.0
○ 繰出金	4,508,231	13.2	4,223,140	285,091	6.8
○ 予備費	100,000	0.3	100,000	0	0.0
歳出合計	34,200,000	100.0	34,700,000	△ 500,000	△ 1.4

◆ 義務的経費	15,006,152	43.9	15,040,774	△ 34,622	△ 0.2
● 投資的経費	3,023,314	8.8	3,873,394	△ 850,080	△ 21.9
○ その他の経費	16,170,534	47.3	15,785,832	384,702	2.4

(単位:%)





基金の状況

(単位:千円)

区 分	年 度	23年度末 現在高 A	24年度 積立 B	24年度 取崩 C	24年度末 見込 D=A+B-C	25年度 積立 E	25年度 取崩 F	25年度末 見込 G=D+E-F
財政調整基金		2,774,043	4,532	251,836	2,526,739	5,525	400,000	2,132,264
財政調整基金(新名神緑地管理分)		14,018		840	13,178		2,000	11,178
減債基金		536,931			536,931			536,931
福祉基金		217,145	114,223		331,368		95,050	236,318
教育振興基金		566,551	2,452	101,617	467,386	775	161,600	306,561
文化振興基金		145,349	338	10,845	134,842	270	14,000	121,112
公共施設等整備基金		287,621	500,844	45,000	743,465	1,378	277,000	467,843
住みよさと活気あふれるまちづくり基金		3,856,229	15,407		3,871,636	11,615		3,883,251
あい甲賀ふるさと応援基金		4,677	2,044	4,319	2,402	12	2,383	31
移譲施設整備基金		49,672	111	35,000	14,783	22	14,783	22
コミュニティ推進基金		168,135	172,248	163,875	176,508	349	167,000	9,857
鉄道施設基金			840,997		840,997	1,372	48,828	793,541
図書館振興北村昭三基金			262,604		262,604	130	10,000	252,734
その他特定目的基金		423,501	1,008	14,510	409,999	786	104,496	306,289
合 計		9,043,872	1,916,808	627,842	10,332,838	22,234	1,297,140	9,057,932
土地開発基金(現金)		354,845	141,505		496,350			496,350

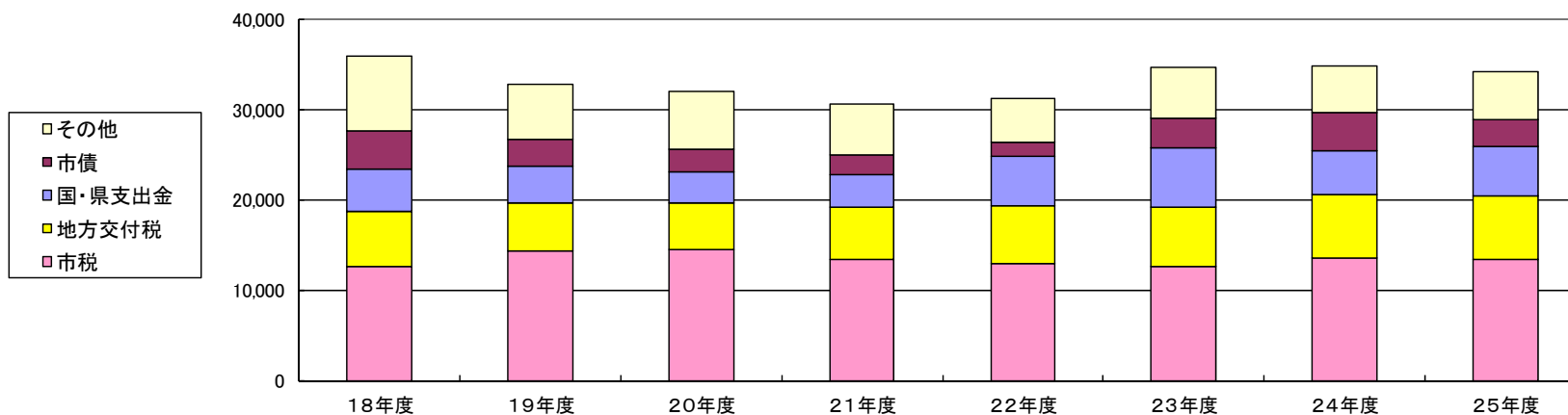


当初予算の推移(1)

◆歳入予算の推移

(単位:百万円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
市税	12,512	14,224	14,412	13,407	12,917	12,640	13,518	13,413
地方交付税	6,200	5,320	5,220	5,690	6,400	6,550	7,050	7,050
国・県支出金	4,625	4,109	3,447	3,589	5,391	6,469	4,899	5,352
市債	4,259	2,922	2,494	2,200	1,642	3,339	4,196	2,939
うち臨時財政対策債	1,161	1,062	998	1,168	1,100	1,700	1,520	1,520
うち合併特例債	1,291	1,258	1,086	574	129	1,639	2,557	1,404
その他	8,204	6,175	6,377	5,714	4,800	5,602	5,037	5,446
歳入合計	35,800	32,750	31,950	30,600	31,150	34,600	34,700	34,200



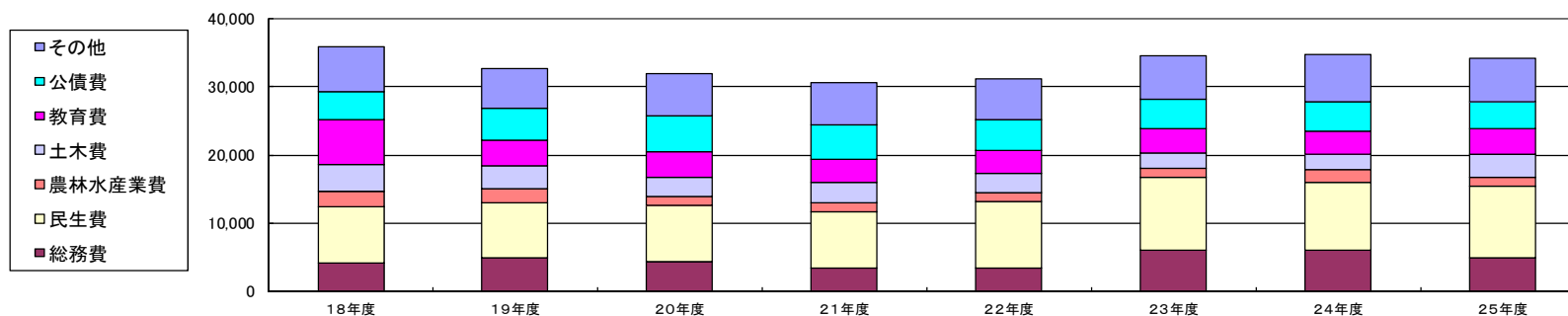


当初予算の推移(2)

◆歳出予算の推移《目的別》

(単位:百万円)

区 分	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
議会費	267	272	270	271	241	324	298	291
総務費	4,136	4,972	4,421	3,478	3,465	6,013	6,007	4,947
民生費	8,380	8,113	8,114	8,149	9,788	10,656	10,008	10,455
衛生費	4,169	3,716	3,864	3,810	3,680	3,764	3,978	3,735
労働費	224	195	213	269	366	391	272	235
農林水産業費	2,182	1,891	1,405	1,367	1,314	1,451	1,792	1,439
商工費	356	370	489	465	354	292	397	376
土木費	3,938	3,444	2,876	2,952	2,775	2,193	2,387	3,203
消防費	1,328	1,279	1,239	1,201	1,207	1,494	1,840	1,622
教育費	6,640	3,796	3,775	3,351	3,305	3,513	3,315	3,861
災害復旧費	0	0	0	0	0	0	0	0
公債費	4,130	4,652	5,184	5,187	4,555	4,409	4,306	3,936
予備費	50	50	100	100	100	100	100	100
歳出合計	35,800	32,750	31,950	30,600	31,150	34,600	34,700	34,200



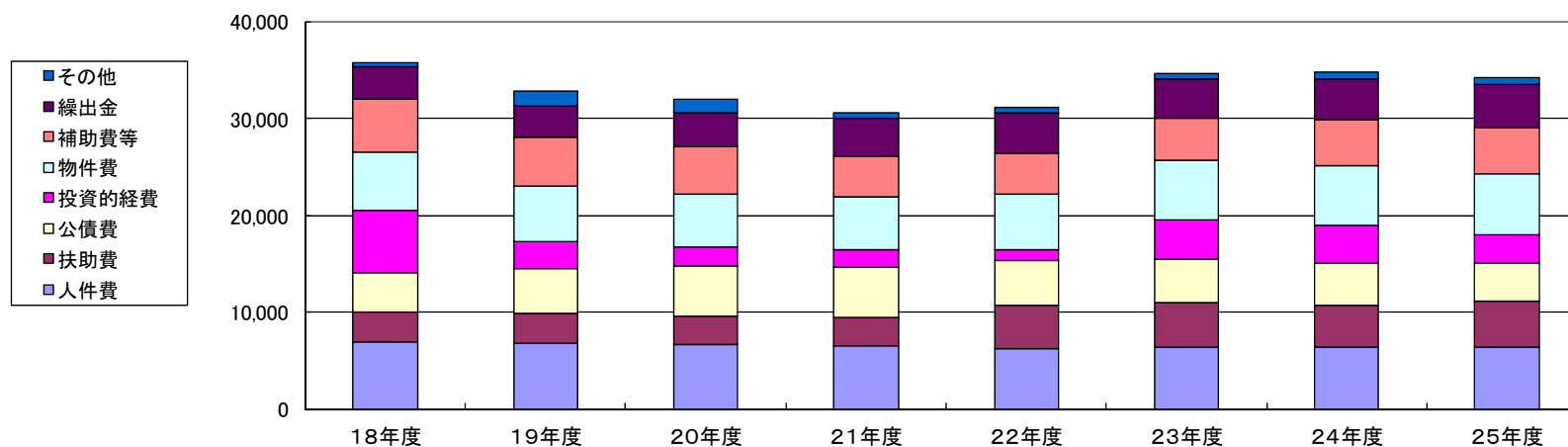


当初予算の推移(3)

◆歳出予算の推移《性質別》

(単位:百万円)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
性質別	義務的経費	人件費	6,905	6,829	6,668	6,476	6,263	6,344	6,424	6,416
		扶助費	3,042	2,980	2,902	2,923	4,486	4,695	4,311	4,654
		公債費	4,130	4,652	5,184	5,187	4,555	4,409	4,306	3,936
	投資的経費	6,423	2,866	1,973	1,812	1,174	4,044	3,873	3,023	
	その他の経費	物件費	6,041	5,710	5,450	5,491	5,706	6,184	6,191	6,255
		補助費等	5,354	5,002	4,879	4,220	4,236	4,315	4,709	4,699
		繰出金	3,461	3,171	3,471	3,928	4,178	4,128	4,223	4,508
		その他	444	1,540	1,423	563	552	481	663	709
	歳出合計		35,800	32,750	31,950	30,600	31,150	34,600	34,700	34,200





指標などの推移

※この「指標などの推移」では、毎年度総務省が全国の自治体の財政状況を一律に比較するために調査する普通会計決算の数値を使っています。

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度
実質公債費比率(3カ年平均) (単位:%)	18.3	18.0	16.8	14.8
実質公債費比率(単年度) (単位:%)	18.6	17.0	14.8	12.7
地方債現在高 (単位:百万円)	41,807	39,396	37,231	35,561
地方債現在高(臨時財政対策債除く) (単位:百万円)	32,630	29,112	26,308	23,189
将来負担比率 (単位:%)	126.6	107.5	92.9	80.5
経常収支比率 (単位:%)	95.5	90.9	88.8	83.5
財政力指数(3カ年平均)	0.839	0.832	0.792	0.759
財政力指数(単年度)	0.848	0.786	0.742	0.749

※実質公債費比率

『一般会計等の元利償還金』及び『公営企業債の償還に係る一般会計からの繰出金等』の標準財政規模に対する比率で、資金繰りの程度を示すもの。18%以上の団体は地方債の発行に県の許可が必要となり、25%以上の団体は一部の起債が制限されます。

※将来負担比率

『公営企業、出資法人等を含めた一般会計等が将来負担すべき実質的な負債』の標準財政規模に対する比率で、将来、財政を圧迫する可能性の度合いを示すもの。

※経常収支比率

人件費や公債費、扶助費などの毎年度経常的に支出される経費に、市税や普通交付税などの毎年度経常的に収入される使途の特定されない財源がどれだけ使われているかを示す割合。比率が低いほど財政構造の弾力性が高いことを示しています。



テーマ①

重点事業

元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(1/10)

(1) 安全・安心を守る絆づくり

拡充 セーフコミュニティ推進事業

5,499千円(うち一般財源5,499千円)

WHO(世界保健機関)セーフコミュニティ協働センターが提唱する「けがや事故等は、偶然に起こるのではなく、原因を究明することで予防できる」という理念に沿い、従来の予防活動を世界基準で評価し、質の高い予防対策を講じることで、市民が健康で生き生きと暮らせる安全・安心なまちづくりをさらに高めていきます。

担当:危機管理課 電話0748-65-0665

拡充 自主防災組織支援事業

5,860千円(うち一般財源4,156千円)

大規模災害に備え、市内全域での防災力の強化を図るため、自主防災組織の立ち上げや活動に必要なヘルメット・発電機・投光機等の購入経費に補助を行います。
また、地域防災リーダー育成のための防災士の資格取得に要した経費に補助を行います。

担当:危機管理課 電話0748-65-0665





テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(2/10)

(2) 安全・安心を守るインフラ整備

防災備蓄倉庫等整備事業

22,796千円(うち一般財源12,196千円)

大規模災害発生時の救助や避難支援に必要となる食糧、生活物資、救助用資機材等の市内での均衡配備を図るため、備蓄物資の充実とともに未整備地域への防災倉庫の新設を行います。

・平成25年度の設置 甲南地域5箇所

担当:危機管理課 電話0748-65-0665



水口交流センター整備事業

288,375千円(うち一般財源1,105千円)

水口北部地域のコミュニティ活動拠点として、災害時の広域避難にも対応した施設整備を行います。

・学習棟(事務・会議室) 平屋(1階建) 延床面積 460㎡

・交流棟(多目的ホール) 平屋(1階建) 延床面積 939㎡

・駐車場 2,194㎡

担当:危機管理課 電話0748-65-0665 地域コミュニティ推進室 電話0748-65-0687



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(3/10)

自動体外式除細動器(AED)設置事業

1,827千円(うち一般財源923千円)

心肺機能停止による突然死から尊い命を守るため、市内公共施設にAEDの設置を進めることにより救急対応力の向上を図ります。

・平成25年度の設置 6箇所

担当:危機管理課 電話0748-65-0665



新規

コミュニティバス甲賀病院ルート運行事業

7,000千円(うち一般財源7,000千円)

4月1日に移転開院する新甲賀病院への公共交通機関のアクセスとして、専用便を新たに運行すると同時に、現病院を經由していた市内路線も延伸させ、利便性を確保します。専用便は誰もが利用しやすいノンステップバス(中型)で運行します。

・新甲賀病院方面専用便の運行

水口地域・信楽地域・・・はとバス(貴生川駅⇄新病院)

土山地域・・・あいくるバス(土山方面⇄新病院)

甲賀地域・甲南地域・・・ハローバス(広域水口線を新病院まで延伸)

担当:政策推進課 電話0748-65-0672



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(4/10)

拡充 地域情報化推進事業

680,350千円(うち一般財源128,850千円)

市の地域情報基盤を活用し、市民の暮らしと安全・安心のための緊急情報をお知らせする音声放送端末機を全戸対象に設置していきます。また、ケーブルテレビ放送による身近な情報サービスの推進を図るため、多くの方にご利用いただけるよう市内のテレビ共同受信組合への一部助成を行います。

担当: 情報基盤整備推進室 電話0748-65-0658

拡充 市庁舎整備事業

60,373千円(うち一般財源373千円)

新庁舎については、防災拠点としての庁舎、市民に開かれた誰もが利用しやすい庁舎、人にも環境にもやさしい庁舎を目指し整備を進めます。

担当: 公有財産管理室 電話0748-65-0677

安全・安心な明るいまちづくり事業

600千円(うち一般財源600千円)

通学路等の安全確保のため、防犯灯の設置を進めます。

担当: 生活環境課 電話0748-65-0690



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(5/10)

拡充

行政関連業務施設用地整備事業

1,000千円(うち一般財源1,000千円)

総合的な危機管理機能の確保・向上のため、行政関連業務施設(警察署)等の誘導を図るとともに、区域内の区画化等の実施に向けた調査・測量・設計を行います。

担当:都市計画課 電話0748-65-0721

橋りょう長寿命化修繕計画推進事業

17,000千円(うち一般財源7,650千円)

「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に設計業務を実施し、次年度以降に修繕工事を行います。

担当:建設事業課 電話0748-65-0723

新規

道路パトロール強化事業

48,312千円(うち一般財源48,312千円)

道路パトロール車に資機材を常備し、巡回・点検と安全措置、応急補修を一括対応することで道路パトロールの強化と道路管理の迅速化を図ります。また、応急補修を繰り返している箇所道路改修を行います。

担当:建設管理課 電話0748-65-0722 建設事業課 電話 0748-65-0723



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(6/10)

拡充 市営住宅寺庄団地建替事業

140,000千円(うち一般財源4,249千円)

甲賀市公営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅の確保に困窮する低所得者等に快適で安全・安心な住まいを提供するため、老朽化した市営住宅寺庄団地を平成26年度にかけて建替えを実施します。

- ・事業場所 甲南町寺庄地先
- ・施設概要 3階建、延床面積 1,850㎡、30戸(1DK 12戸、2DK 18戸)

担当:住宅建築課 電話0748-65-0609

拡充 小中学校耐震補強・大規模改造事業

7,400千円(うち一般財源400千円)



土山中学校

耐震基準に満たない施設の耐震補強や老朽化した施設の大規模改造を行うため、多羅尾小学校と土山中学校の設計を実施します。

担当:教育総務課 電話0748-86-8018



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(7/10)

新規 保育園耐震化推進事業

17,500千円(うち一般財源600千円)

耐震診断調査の結果により耐震補強工事が必要と判定された保育園(岩上保育園・甲南南保育園)について、耐震補強工事を行います。

また、簡易耐震診断で耐震強度が不足していると判定された保育園について、計画的に耐震診断調査を実施します。

担当:こども未来課 電話0748-86-8179

拡充 社会体育施設等耐震化事業

61,000千円(うち一般財源7,800千円)

・甲賀中央公園体育館耐震補強・バリアフリー化事業

災害時の甲賀地域における物資の輸送拠点施設とするための耐震補強工事とともに、平常時にも安全かつ安心に利用できるためのバリアフリー改修工事を実施します。

・市立体育館整備事業

耐震診断結果に基づき、甲賀、信楽体育館は耐震補強のための設計を行います。

併せて、甲賀体育館の耐震補強工事を行います。

担当:建設管理課 電話0748-65-0720 文化スポーツ振興課 電話0748-86-8023



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(8/10)

(3) 高齢者・障がい者等の自立や介護への支援

新規

障がい者医療費助成事業

14,000千円(うち一般財源14,000千円)

医療を受ける機会が多い障がい者の健康を守り、安心して生活を送っていただくため、現在行っている身体障害者手帳1・2級を所持する方への医療費助成に加え、3級を所持する方に対し、医療費の一部を助成します。

担当: 保険年金課 電話0748-65-0689

新規

障がい児放課後等児童クラブ設置事業

5,700千円(うち一般財源200千円)

旧貴生川児童クラブを改修し、障がいを持つ児童・生徒に対し、放課後や長期休暇時の預かり事業を実施します。

担当: 自立支援課 電話0748-65-0702



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(9/10)

拡充 福祉車両運賃助成事業

5,534千円(うち一般財源5,534千円)

高齢者や障がい者の社会参加や自立支援を進めるため、通院や買い物等に利用できる公共交通機関の交通費の助成額を増額します。

- ・対象 市民税非課税世帯で、介護保険認定が要支援1から要介護1の在宅介護認定者
身体障害者手帳1～3級、療育・精神手帳を所持する所得税が非課税の障がい者
- ・助成額 年間15,000円から18,000円に増額する

担当:長寿福祉課 電話0748-65-0696 自立支援課 電話0748-65-0702

拡充 日常生活用具給付費事業

1,000千円(うち一般財源1,000千円)

医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で生活を継続し、その生活の利便性を図ることを目的として、高齢者に対する日常生活用具給付対象品目に下記の4品目を追加します。

追加品目 ①吸引器 ②吸入器 ③点滴スタンド ④和式便器の上に置いて腰掛式に変換する便座

担当:長寿福祉課 電話0748-65-0696



テーマ①

重点事業



元気と安心、みんなで守る甲賀の暮らし(10/10)

(4) 生涯を通じた健康づくりの充実

拡充

せいじん

「こうか盛人のつどい」事業

950千円(うち一般財源950千円)

おおむね70歳のみなさんが持つておられる豊富な知識・経験を生かし、地域のまちづくりや後輩の育成・指導に活躍いただくとともに、自らもさらに学習意欲を高め、より充実した豊かな人生を過ごしていただくためのきっかけづくりとして「つどい」を開催します。

担当：社会教育課 電話0748-86-8021
長寿福祉課 電話0748-65-0696





テーマ②

重点事業



学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来(1/5)

(1) 子育ての支援や体制の整備と保育の充実

拡充 小中学生通院医療費助成

8,400千円(うち一般財源8,400千円)

必要なときに必要な医療が受けられ、子どもが健やかに成長できるよう、小中学生に対する通院医療費助成を、現在行っている市民税非課税世帯から市民税の均等割のみが課税されている世帯にまで拡大します。

担当: 保険年金課 電話0748-65-0689

拡充 放課後児童クラブ施設整備事業

82,467千円(うち一般財源957千円)

保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全育成と働く親の子育て支援として開設している放課後児童クラブのうち、水口・綾野児童クラブの施設の老朽化と待機児童の解消を図るため、施設整備を行います。

担当: 社会福祉課 電話0748-65-0705



テーマ②

重点事業



学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来(2/5)

新規 不育症治療費助成事業

600千円(うち一般財源600千円)

妊娠しても2回以上の流産や死産を繰り返し出産に至らない不育症に悩む家庭を支援するために、医療機関で不育症と診断され検査や治療を受けた夫婦に対し、その経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成します。

担当:健康推進課 電話0748-65-0703

拡充 一時預かり保育事業

11,752千円(うち一般財源1,825千円)

保護者の育児に対する負担軽減を図るため、生後6ヶ月から1歳6ヶ月までの間に使用出来る無料利用券を引き続き配付し、水口子育て支援センターと新たに土山保育園、甲賀西保育園、甲南東保育園、信楽保育園の公立4園で利用出来るようにします。

担当 こども未来課 電話 0748-86-8179



テーマ②

重点事業



学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来 (3/5)

(2) 経験や体験を通じた子どもの育成

拡充 広島平和記念事業

1,050千円(うち一般財源1,050千円)

平和学習を通じて、平和の尊さを学び、広く市民に伝えるため、8月6日の広島平和記念式典への参列をはじめ平和記念資料館の見学や被爆体験の聴講等を実施します。
市内小学6年生を対象に参加者を28人で募集します。

担当:総務課 電話0748-65-0663

新規 子どもの読書活動推進事業

40,987千円(うち一般財源28,897千円)

生きる力を培う基礎となる読書習慣を身につけるため、図書館、学校、幼稚園・保育園等が連携協力し読書環境を整えます。

- ・乳幼児期・・・ブックスタート事業、各図書館でのおはなし会
各園での読み聞かせ、絵本貸出活動、ベビー文庫等の設置
- ・小学生・・・学校司書の巡回を通じた読書活動の支援
- ・図書館・・・「子どもの読書通帳」の作成
- ・家庭教育支援・・・親子、祖父母と孫が本にふれあう場の提供

担当:学校教育課 電話0748-86-8019 社会教育課 電話0748-86-8021
こども未来課 電話0748-86-8171 教育総務課 電話0748-86-8018





テーマ②

重点事業



学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来(4/5)

(3) 教育環境の整備

新規

信楽・水口統合学校給食センター新設事業

430,000千円(うち一般財源1,500千円)

子どもたちに安全で安心な給食の提供と、災害時における避難者への炊き出し等が行えるよう、信楽と水口学校給食センターを統合した新たな給食センター整備のための用地取得を行います。

担当: 教育総務課 電話0748-86-8018

拡充

いじめをなくす集団づくり事業

1,319千円(うち一般財源1,199千円)

いじめを許さない学校づくり、学級づくりを進めるため、いじめの未然防止、早期発見、早期対応のための教職員対象の研修会を実施します。また、小中学校の児童会・生徒会活動を通して、子どもたち自らがいじめをなくそうとする取り組みに対して補助を行います。

担当: 学校教育課 電話0748-86-8019



テーマ②

重点事業



学びと育ち、きずなが育む甲賀の未来 (5/5)

新規 学びの支援事業

7,786千円(うち一般財源7,786千円)

児童生徒の学ぶ意欲を高め、確かな学力を育むとともに、豊かな人間性や社会性を育むため、専門的な知識や技能を持つ地域の方や退職教職員等の力を学校教育の支援に生かしていきます。

小学校における授業中の学習支援や土曜日・夏休み等の補充学習支援、小中学校における地域学の体験活動支援を行います。

担当: 学校教育課 電話0748-86-8019

拡充 保育園・幼稚園エアコン設置事業

8,000千円(うち一般財源0千円)

保育・教育環境整備の一環として、園児が安心して過ごせるようエアコン未整備の保育室等にエアコンを順次設置します。

担当: こども未来課 電話0748-86-8179





テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (1/7)

(1) 雇用の維持と創出

新規

甲賀JOBフェア(甲賀地域合同就職面接会)

800千円(うち一般財源800千円)

厳しい雇用失業状況が続いており、特に安定した仕事についていない新卒者や若年者が全国的に増加傾向にあります。

そこで、ものづくり企業の集積する甲賀地域において、ハローワーク甲賀との共催により、このような若者を対象とした合同就職面接会を市内で開催し、地元企業とのマッチングを図り、正規雇用につなげます。

担当: 商工政策課 電話0748-65-0709





テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (2/7)

甲賀市緊急経済対策住宅リフォーム促進事業補助

53,000千円(うち一般財源53,000千円)

地域経済の活性化や技術の伝承、雇用の安定等に寄与するために、市民が自己の居住する住宅を市内の施工業者を利用して修繕、補修等の住宅リフォーム工事を行う場合にその経費の一部を補助します。

担当: 商工政策課 電話0748-65-0709



新規

(仮称) 甲賀北地区土地利用調査検討業務

8,000千円(うち一般財源8,000千円)

新たな産業用地等の基盤整備を図るため、甲賀土山インターチェンジ周辺において、土地利用のあり方を調査・検討し、工業団地整備構想を作成します。

担当: 都市計画課 電話0748-65-0719



テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (3/7)

(2) 地域産業の維持活性化

新規

信楽まちなか芸術祭2013事業補助

9,293千円(うち一般財源9,293千円)

平成25年10月に第2回「信楽まちなか芸術祭」が開催されます。
信楽焼をテーマに陶芸・産業・観光等各分野の振興を目指し、地元関係業界、団体等が実行委員会を組織して取り組むもので、事業費の一部を補助します。

担当: 商工政策課 電話0748-65-0709



商工業活性化支援事業(甲賀市地域特産品開発事業補助)

3,000千円(うち一般財源3,000千円)

甲賀市のイメージを発信できる、魅力ある商品開発を促すことを目的として、市内の商工業者等が取り組む地域資源を活かした特産品の開発、販売促進等に要する経費に対して助成を行います。

担当: 商工政策課 電話0748-65-0709



テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (4/7)

地域情報基盤推進事業(地域商業活性化共同事業補助)

1,000千円(うち一般財源1,000千円)

地域情報基盤整備事業により開始される買物支援サービスを活用した市内商業者等の共同事業に対し、その費用の一部を補助し、買物に困る高齢者等の支援や地域商業の活性化を目指します。

担当: 商工政策課 電話0748-65-0709

甲賀ブランドの創設・発信事業

7,000千円(うち一般財源7,000千円)

平成23年度から「こうかブランドマネジメント会議(現: 甲賀ブランド推進協議会)」で取り組みを進めている新名神高速道路を活用した観光戦略として、「甲賀ブランド」となる新たな商品の開発と認定を行い、広く国内外に発信することで、本市の認知度を高め、誘客の促進による観光からの地域の活性化を目指します。

担当: 観光戦略推進室 電話0748-65-0708





テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (5/7)

拡充

甲賀のめぐみ推進事業

38,840千円(うち一般財源20,840千円)

学校に甲賀市産の米による米飯給食や米粉パンを提供し、消費拡大と地産地消を図るとともに、水田において出荷用野菜の面積を拡大する農家への支援と、甲賀野菜のブランド化に向け、シンボルマーク等を活用したPR活動を実施します。

また、高級茶の生産のためのかぶせ茶の拡大と品質の高い製品を生産するため、生産機械等の更新への支援、および市内全小学校の児童の関心を高めるため、お茶の提供により消費拡大をめざすなど、甲賀の農産物の生産と消費の推進に取り組みます。

担当: 農業振興課 電話0748-65-0711



拡充

鳥獣害対策事業

143,559千円(うち一般財源35,873千円)

増加を続ける野生獣による被害に対し、本年度から3カ年を新たに重点期間として鳥獣害対策を強化し、防除と捕獲の両面から集中的に取り組みます。

防除対策では、侵入防護柵設置事業の継続とともに集落環境点検の推進や集落ぐるみの活動支援により、獣害に強い里づくり事業を広く展開します。

捕獲対策では、猟友会との連携を図り、新たな捕獲従事者の確保や法定猟具の充実等の支援により捕獲体制を強化し、ニホンジカ・イノシシ・ニホンザルの適正な個体数調整の促進とアライグマ等外来獣の削減に積極的に取り組みます。

担当: 鳥獣害対策室 電話0748-65-0734



テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (6/7)

(3) 人やモノの交流促進

新水口宿改修事業(東海道のにぎわい再生事業)

2,000千円(うち一般財源2,000千円)

ひと・まち街道交流館を拠点とした東海道水口宿のにぎわい再生に向け、隣接する新水口宿(石橋地区)の安全・安心を含めたあり方を検討します。

担当: 政策推進課 電話0748-65-0670



拡充 都市農村交流事業

28,326千円(うち一般財源18,076千円)

新名神高速道路の開通に伴う都市部からの交通アクセスの向上という条件を生かし、中山間地域内において都市住民を対象とした体験交流滞在施設(かもしか荘)の整備・活用を進めるとともに、教育旅行を中心とした短期滞在型交流体験プログラムの提供や受入体制の強化を図ります。

担当: 農業振興課 電話0748-65-0711



テーマ③

重点事業



創造と交流、進化が生みだす甲賀の活力 (7/7)

拡充 甲南駅周辺整備事業

187,400千円(うち一般財源7,400千円)

甲南駅を中心としたまちの活性化と公共交通の利便性の向上を図るため、駅舎の改築、自由通路の設置、駅前広場やアクセス道路等の整備に向けた調査・測量・設計を行います。

担当:都市計画課 電話0748-65-0721

新規 土山SA周辺地域利活用検討事業

3,000千円(うち一般財源3,000千円)

土山SAの遊休地(残地)、スマートICの設置について、有効な活性化策を構築する中で関係機関(滋賀県、滋賀県警察本部等)への要望活動や市が提案した計画をもとに検討・協議を進めます。

担当:建設事業課 電話0748-65-0723

甲南IC・PA流出経路検討事業

10,000千円(うち一般財源10,000千円)

「甲南PAから甲南ICへ下りられない構造」であるため、新たな流出経路の整備について、有効利用が図れるよう関係機関(滋賀県、滋賀県警察本部等)へ要望活動や市が提案した計画をもとに検討・協議を進めます。

担当:建設事業課 電話0748-65-0723



テーマ④

重点事業



魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝 (1/6)

(1) 地域コミュニティの育成支援

拡充 地域人材力活性化事業

1,687千円(うち一般財源0千円)

地域学講座やまちづくりの入門・実践講座、行政等職員対象の協働講座等を開催し、
もりびと

地域コミュニティを支える人材(甲賀の守人)を育成します。

担当: 地域コミュニティ推進室 電話0748-65-0687



新規 (仮称) 甲賀市自治基本条例策定事業

800千円(うち一般財源800千円)

市民一人ひとりが自治の主体としてまちづくりに取り組むための理念やルールを定める(仮称)甲賀市自治基本条例の制定
に向け、条例策定委員会と庁内検討組織を設け、市民の意見を反映し、条例案を策定します。

担当: 地域コミュニティ推進室 電話0748-65-0687



テーマ④

重点事業

魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝 (2/6)

(2) 地域資源の創造と維持活用

新規

信楽高原鐵道施設保守・管理業務委託

58,928千円(うち一般財源0千円)

地域住民の身近な交通であるとともに観光誘客や地場産業の活性化を担う信楽高原鐵道の経営を立て直し、持続可能な地域公共交通とするため、公有民営化による上下分離方式の導入に併せ、鐵道の安全運行、線路や車両等の施設の保守・管理を、信楽高原鐵道株式会社に委託します。

担当:政策推進課 電話0748-82-8061



新規

ふるさとに夢を育む、次世代教育支援事業

1,500千円(うち一般財源1,500千円)

地場産業の継承と発展振興等を担う人材育成のために、地域に根ざす「ものづくり」「デザイン」等を特色とした魅力と活力ある信楽高等学校づくりをめざすための取り組みに対する支援を行います。

担当:教育総務課 電話0748-86-8018 政策推進課 電話0748-65-0670 商工政策課 電話0748-65-0709



テーマ④

重点事業



魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝 (3/6)

拡充 あいこうか和歌(うた)プロジェクト2013

1,000千円(うち一般財源850千円)

甲賀の自然や四季、大切な人への思いなどについて「短歌」を広く募集するほか、甲賀八景や市内の名勝を訪れ、創作のための和歌ツアー等を開催します。

入選作品は表彰を行い、市広報やホームページなどで公表し、観光やPRに広く活用します。

担当:文化スポーツ振興課 電話0748-86-8023

拡充 史跡紫香楽宮跡整備活用事業

1,800千円(うち一般財源1,800千円)

平成24年度末に策定した「史跡紫香楽宮跡整備活用基本計画」に基づき各地区の史跡や資料館整備等について具体的な計画を策定します。

担当:歴史文化財課 電話0748-86-8026



拡充 あいこうか岡山城プロジェクト

17,000千円(うち一般財源1,484千円)



地形測量や遺構確認発掘調査を実施することにより、城の構造を解明し、国史跡指定を目指すとともに、市民が城跡を体感できる休憩施設や散策道、森林の整備等を実施します。

担当:歴史文化財課 電話0748-86-8026



テーマ④

重点事業



魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝 (4/6)

(3) 自然環境の保全と共生

新規

身近な森づくり事業

500千円(うち一般財源500千円)

「学校の森づくり」では、市内小学校の学習林を対象に枝打ち・間伐等の森林整備を実施することでその再生を図り、安全な森林環境学習の場を提供します。また、「企業の森づくり」では、環境貢献活動の一環として企業が実施する森林保全活動に対し、活動フィールドの提供や関係者との調整等積極的な支援を行い、環境意識の向上や地域との協働による「身近な森づくり」を推進します。

担当: 林業振興課 電話0748-65-0715



テーマ④

重点事業



魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝 (5/6)

(4) 省エネルギーの推進と新エネルギーの普及支援

市内防犯灯LED整備事業

3,400千円(うち一般財源3,400千円)

既設防犯灯の省電力化や長寿命化を図るため、老朽箇所や高出力のものから、計画的にLED防犯灯への更新を進めます。

担当:生活環境課 電話0748-65-0690

再生可能エネルギーの地域導入事業

1,000千円(うち一般財源1,000千円)

再生可能エネルギーの地域導入を進めるため、企業・団体、地域等が行う具体的な取り組みや、区や自治振興会等が行う研修会等の開催に必要な費用を補助します。

担当:生活環境課 電話0748-65-0690



テーマ④

重点事業



魅力の伝承、誇りを伝える甲賀の宝 (6/6)

新規

公共施設省電力化事業

45,300千円(うち一般財源8,725千円)

- ・公共施設の照明灯を高効率照明器具に変更
公共施設の省電力化を促進するため、照明をLEDやその他の高効率照明へ切り替えを進めます。
- ・小中学校デマンドコントローラー整備事業
小中学校において、消費電力のピークカットを行うため、デマンドコントローラーを設置します。
- ・小中学校再生可能エネルギー導入事業
再生可能エネルギー導入の取り組みとして、太陽光発電システムの導入を進めます。



担当:生活環境課 電話0748-65-0690 教育総務課 電話0748-86-8018 社会教育課 電話0748-86-8021

新規

公共的施設の再生可能エネルギー導入補助

5,060千円(うち一般財源5,060千円)

再生可能エネルギーの地域導入を進めるため、地域の集会所等への太陽光発電等の再生可能エネルギー設備の導入に対し、その費用の一部を補助します。

担当:生活環境課 電話0748-65-0690



平成25年度の主な事業

特別会計・企業会計で実施する事業

拡充 介護激励金支給事業

予算額 600千円

住み慣れた地域での生活を支えるためには、介護をする家族への支援が重要です。中でも認知症高齢者の介護は、負担が大きく困難なものです。そこで、特に認知症の症状が重く、家族負担が大きい介護者に対して年間10,000円を支給します。

担当:長寿福祉課 電話0748-65-0696

新規 いきいき100歳体操普及啓発事業

予算額 0千円

介護予防の取り組みとして、高齢者が身近な場所で手軽に取り組むことのできる「いきいき100歳体操」の普及啓発に努めます。この体操を通して、高齢者の筋力向上や閉じこもり予防の実践を行います。



担当:長寿福祉課 電話0748-65-0699

拡充 公共下水道整備事業

予算額 695,035千円

市民の快適な居住環境の実現と公共水域の水質の保全確保のため、山地区、池田地区、希望ヶ丘地区等の整備工事を行います。



担当:下水道課 電話0748-86-8347

拡充 農業集落排水整備事業

予算額 222,830千円

平成25年6月に朝宮地区の一部を供用開始するとともに、平成26年度の竣工を目指し整備工事を行います。

担当:下水道課 電話0748-86-8347



平成25年度の主な事業

一部事務組合で実施する事業

公立甲賀病院移転事業

平成25年4月1日(予定)に新病院が開院します。

「ハートフル甲賀」～ 愛、やさしさあふれる甲賀病院 ～
を基本コンセプトに、医療機能の充実を図ります。

- 病床数 413床
- 一般病床(集中治療室、緩和ケア病床、回復期リハビリ病床、結核モデル病床、開放型病床)
- 感染病床

担当:公立甲賀病院 電話0748-62-0234

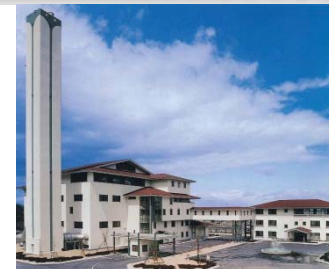


衛生センター設備の改修

257,376千円(うち当年度甲賀市負担額21,577千円)

ごみ処理施設の白煙防止用
空気予熱器設備の改修を行います。

担当:甲賀広域行政組合
電話0748-62-0056



消防車両の更新

68,250千円(うち当年度甲賀市負担額3,653千円)

高規格救急自動車を更新し、
甲賀分署に配備します。
また、水槽付消防ポンプ自動
車を更新し、甲南消防署に配備
します。

担当:甲賀広域行政組合
電話0748-62-0056





協働事業

市民協働事業提案制度によって採択された事業を優先的に予算化します。

新規

ここあったかハウスふれあい農園事業

(予算額 438千円)

勤労意欲のある障がい者や高齢者が農作業に取り組み、収穫した野菜を販売して一定の収入が確保できる仕組みを構築します。

新規

市民農園開放等による高齢者の生きがづくり

(予算額 286千円)

「高齢者介護予防ボランティアポイント制度」を活用し、市民農園の未使用地や周囲の里山を開放して収穫等の喜びを体験できる活動の場所と機会を提供します。

不登校児童、生徒へのサポート活動事業

(予算額 1,517千円)

不登校や引きこもり状態の子どもたちを受け入れる「のびっ子広場」や、保護者の悩み相談会を開催し、学校等の関係機関と連携を図りながら復学への支援や家族の応援を行います。

今郷歴史街道整備事業

(予算額 575千円)

郷土に残る歴史的な史蹟や名所等の文献による調査研究・現地踏査を行い、市民に広く知っていただけるように案内板や道標等を設置します。



市の花「ササユリ」の咲きほこる街づくり

(予算額 397千円)



市の花である「ササユリ」の増殖や栽培の技術を伝え、地域や世代を超えた交流と市民参加を通して郷土を愛する意識の高揚と地域の絆を深めていきます。

自然豊かな里山で大人と小学生が いっしょに体験する楽しい里山活動

(予算額 787千円)

里山を活用し、子どもから大人まで自然体験の楽しさを通して逞しさを育むとともに、里山の魅力を感じることで他地域での里山づくりの拡大につなげます。



ゼロ予算事業

特別な予算措置をすることなく、職員一人ひとりの積極的な創意工夫のもとで、技術・知識、資産、情報の最大限の活用や市民との協働・連携により、行政サービスの向上につながる取り組みを一層推進します。

①甲賀の魅力を探る

- ・まち歩きツアー第3弾「ものづくりのまち甲賀
再発見ツアー」

新 知っとうか、甲賀の歴史あれこれ

③市役所の技術・情報を届ける

- 新** いきいき100歳体操普及啓発事業
- 新** あなたの健康 測って知ろう！
 - ・平和を考えるパネル展示事業
 - ・まちづくり出前講座

②安全・安心なまちづくり

- ・防災スクール事業
- ・障がい児とのふれ愛 見守り隊
- ・みんなでパトロール(みなパト)
- ・「家庭内防災備蓄推進キャンペーン」事業

その他にも・・・

- ・ 甲賀を再発見『であい・こうか八景』フォト募集



お知らせ

「ふるさと納税」にご協力ください！

この制度は、『ふるさとのために何かしたい』『ふるさとを応援したい』『ふるさとを大事にしたい』という、全国のみなさんからの善意・厚意を、寄附という形にして『ふるさと』に伝えていこうとするものです。

また、「ふるさと」は「以前に住んでいた自治体」に限定されませんので、甲賀市出身の方はもちろんのこと、当市に関心や興味をお持ちで応援していただける方ならどなたでもこの制度を利用していただくことができます。

「ふるさと納税」制度を利用いただくと、**所得税と個人住民税の寄附金控除**が受けられます。

ご寄附を頂く際には“使い道”をご指定いただけます。

皆様からの寄附金は、甲賀市の総合計画に基づく将来像の実現に向けた重点的な取り組みに活用させていただきます。

担当：政策推進課 電話0748-65-0670

受入家庭大募集

甲賀市では、現在、都市農村交流事業を推進しており、いよいよ平成25年度から、農村地域での教育旅行（修学旅行など）の受入を本格的に開始します。

農山村での生活体験・農林業体験・郷土料理づくりなどを通して、子どもたちは、生命の尊さや食の大切さを知り、思いやりの心や豊かな人間性を育みます。

受入側も、そんな子どもたちの成長を目の当たりにして感動を味わったり、自分たちの地域のよさを再発見したり...

そんな感動体験のお手伝いをしていただける受入家庭を募集しています。

担当：農業振興課 電話0748-65-0711

かもしが原ニューアルオープン(平成25年7月予定)



甲賀市行政情報番組「きらめきこうか」放映中

～市政に関する情報をテレビでもお届けしています～

※「きらめきこうか」は(株)あいコムこうか光テレビ11チャンネルで放送しています。